

[REAL TIMES は外国人地震情報センターが発信する、外国人支援者向け情報誌です。]
外国人地震情報センター：文責 田村 TEL: 06-941-4793 FAX: 06-941-5875

■おもな出来事 (95.7.25.~7.31.)

1. 第19回地元NGO/外国人救援ネット 7.17.
(全2ページ)

第18回地元NGO/外国人救援ネット

7月26日、中山手カトリック教会にて外国人救援ネットの第19回会議が行われた。

★集中電話相談について

8月1日(火) 2日(水) に行う電話相談について打ち合わせをした。

・当日の人員配置

1. 通訳 → 3時間交代。英語、スペイン、中国、韓国・朝鮮、ポルトガル、ベトナム、タガログ、タイ、ペルシャ、の9言語。
外国人地震情報センターが手配済み。
2. 専門家 → 弁護士：梁、吉井の2氏にさらに4人、事務所で待機の体制。
労働相談：武庫川ユニオン、神戸ワーカーズユニオンに依頼(森木)
精神科医：2名、ソーシャルワーカー2名。(二条)
入管関係：RINK古屋氏の他、マリア、武市、森木。
住宅・求職：各窓口を伝える。→県の相談窓口の資料を参照。
3. 救援ネット → 森木・松尾・マリア、田村・則岡・片山(情報センター)、
神田、飛田、草地、原野

・資料

1. 通訳者向けハンドブック(情報センター制作) → 送付済み。
2. 15カ国語ハンドブック(大阪弁護士会編) → 飛田持参。
3. 外国人県民相談窓口資料 → 草地手配済み。

・広報

1. チラシ配布 → 約5000部を配布済み。教会、学校、避難所など。
2. プレスリリース → エスニックメディア連合会(10誌、総部数30万部)
新聞各紙(朝日・毎日・読売・産経・神戸・共同)
放送各社(NHK・毎日・朝日・関西・読売・サンテレビ)
3. その他 → FMわいわい、情報センターニューズレターなど。

・相談案件の処理について

即答ができなかったケースや、継続的にケアが必要なケースについては、救援ネット
で対応する。
メンタルケアなど、専門家によるカウンセリングが必要な場合、適切な機関・窓口
へ伝達する。

★肩代わり基金のその後：4

現在基金の残高は約650万円。

基金の受付口座は救援ネットと同じ。郵便振替 01100-2-60701 外国人救援ネット